

※クリックすると記事のページを開きます。

基礎教育	2
就学前教育	2
ノンフォーマル教育	2
高等教育	3
高等教育機関	3
高等教育の事例	4

カンボジアの教育制度

東京外国語大学カンボジア語研究室 編

カンボジアでは、教育課程は基礎教育と高等教育の大きく二つに分けられる。

基礎教育

基礎教育には、初等教育と中等教育が含まれ、初等教育は小学校が 6 年、中等教育は中学校が 3 年、高校が 3 年の 6・3・3 制となっている。小学校の就学年齢は 6 歳あるいは学年暦の始まりに少なくとも 70 か月であることとされる。

中等教育の学年の数え方は小学校 6 年生に続いて、中学校が 7 年生から 9 年生まで、高校が 10 年生から 12 年生までとなっている。法律上、義務教育は小学 1 年生から中学 9 年生までの 9 年間で、公立学校において無償とされている。中学卒業時には全国統一試験として、中等教育第一期修了試験(ディプロム)が実施され、合格すると、それは高校入学許可を意味する卒業証書が授与される。また、高校卒業時には、中等教育修了と大学入学資格を認定する「中等教育第二期修了試験」(第 2 のバカロレアを意味する「バック・ドップ」)が実施される。

就学前教育

幼稚園は就学までの準備期間とし、ゼロ歳児から幼稚園入学までの保育は地域の保育センターや在宅において自治体によって提供される。少数先住民族の児童には、該当する州で公立幼稚園、地域の幼稚園で、また小学校 1 年生から 3 年生まで多言語教育プログラムを実施している。障害のある児童、学生には、障害のない児童、学生と同等の学ぶ権利があり、また地域の学校で特別教育を特別学級で受けることができる。現在プノンペンをはじめ、一部の州で公立幼稚園、地域の幼稚園、小学校で統合教育が行われている他、NGO の協力の下、視聴覚に障害のある児童の特別学校がある。

ノンフォーマル教育

また、憲法の下ですべての国民の教育を受ける権利を保障しており、ノンフォーマル教育によって、あらゆる世代に識字教育、生涯教育の機会を保障し、中退しても、再び学校教育の課程に戻れるようにサポート

するプログラムや、学校教育と同等の修了資格を得られるエクイバレンシー・プログラムが初等教育から前期・後期中等教育まで行われている。

高等教育

高等教育は大学と研究施設といった高等教育機関で行われる。1997 年に私立大学設置が始めて認可され、2000 年以降次々と誕生している。それまで入学者全員が授業料全額免除であった国立大学も、2001 年には授業料を納めて入学する定員枠が設置された。前述の「中等教育第二期修了試験」で受験者は事前に志望校一校を申請し、必須科目が A であれば、医学部を除き、学費の全額免除、B、C は一部免除、D、E は大学ごとの試験をさらに受験して合格すれば入学が認められ、F は不合格となる。「中等教育第二教育第二期修了試験」の成績証明書、英語能力試験の証明書等の提出や各専攻、学科ごとの試験など、各大学で考査方法は異なる。「中等教育第二教育第二期修了試験」が不合格だったとしても、2 年制の準学士号課程に入学することはできる。

高等教育機関

カンボジアの大学等、高等教育機関は、教育省だけではなく、関係する省庁がそれぞれの大学を管轄しており、現在、全国 20 州で 121 校あり、その内訳は国公立 48 校、私立 73 校(教育省 2017 年)となっている。以下では国公立のみ大学等高等教育機関の主だったものを挙げる。

表 1：管轄省庁と主な大学等高等教育機関

教育・青少年・スポーツ省 73 (うち国公立 13)	王立プノンペン大学、王立法律経済大学、国立経営大学、スヴァイリエン大学、バットンバン大学、ミエンチェイ大学、カンボジア工科大学、チア・シム・カムチェイミア大学、国立教育研究所、経済財政研究所、王立行政学院など
労働・職業訓練省 25 (うち国公立 12)	カンボジア国立ポリテク大学、国立技術訓練大学、プレア・コソマック・ポリテク大学など、技術・職業教育・訓練 (Technical and Vocational Education and Training :TVET) を行う公的職業訓練機関

国防省 5(国公立のみ)	防衛大学
宗教省 3(国公立のみ)	プレア・シハヌーク・リアチア仏教大学
農林水産省 3(国公立のみ)	王立農業大学、プレックリアップ農業短期大学、 コンポンチャム農業短期大学
保健省 2(国公立のみ)	王立保健科学大学
文化芸術省 1(国公立のみ)	王立芸術大学
内務省 1(国公立のみ)	警察大学校
公共事業・運輸省 1(国公立のみ)	
カンボジア国立銀行 1(国公立のみ)	
社会問題・退役軍人・青少年更生省 1(国公立のみ)	
鉱工業・エネルギー省 1(国公立のみ)	
郵便電気通信省 1(国公立のみ)	
経済財政省 1(国公立のみ)	
国土整備・都市化・建設省 1(国公立のみ)	
閣僚評議会 1(国公立のみ)	カンボジア王立アカデミー

高等教育の事例

【学部教育】

1.王立プノンペン大学国文学専攻 3 年生(奨学金コース 2015 年度)の場合

- ・学年暦:2 学期制。1 学期(9 月から 1 月)、2 学期(2 月から 6 月)。試験期間は最終週。
- ・月曜日から金曜日まで 午前は 7 時から、午後は 13 時から(英語のみ)。
- ・授業形式:講義、グループワーク、プレゼンテーション。

2.私立パンニャーサ大学の場合

- ・学年暦:3 学期待。1 学期(11 月から 4 月)、2 学期(4 月から 8 月)、3 学期(8 月から 11 月)。
- ・1 コマ 90 分、午前は 8 時から、午後は 14 時から、夜間は 17 時 30 分、土・日の部もある。

【大学院教育】

3.王立ブノンペン大学大学院教育研究科の場合

- ・学年暦:1 月から 6 期制で、1 期 15 週間。
- ・土曜午前は 8 時から、午後は 14 時から、日曜は午前のみ。

4.私立パンニャーサ大学大学院教育研究科の場合

- ・学年暦は学部と同様。
- ・金曜夜間(17 時 30 分から)、土曜午後(14 時から)、日曜午前(8 時から)と午後(14 時から)。

【遠隔教育】

2009 年にアセアン韓国サミットでアセアン・サイバー・ユニバーシティ・プロジェクトが提案され、特にカンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナムでの遠隔教育によって高等教育へのアクセスを高めることを目的として、2011 年よりカンボジアでは教育省の下でシステムとサービスの構築を開始。カンボジア工科大学に e-Learning Center が開設され、2016 年より韓国のサイバーユニバーシティとの協力で、国立保健科学大学、農業大学に e-Learning のモデルを拡大している。

(2017 年 8 月 記)